

琉球大学×宜野湾市

学生が デザインする まちづくり



宜野湾市HP

琉球大学公開授業(共通教育科目・キャリア関係科目) ニュースレター -第8号-

宜野湾市 -vol.8- お題解決プログラム

⑨ 11/24 (火) 課題解決に向けた方向性の検討①

11月24日の授業では、畑中先生より、ファシリテーション・グラフィックについての講義を受けました。
話し合いを行うとき「何について、どのように話しているのか」参加者の認識を一致させるために、発言は記録図示化して、議論を可視化する重要性のお話がありました。

次に、課題の解決に向けての注意点の説明がありました。
「早く問題を解決したいと、すぐに解決策に飛び付きがちになるので、問題を解決する事だけにとらわれ、いきなり解決策を考えないようにする必要があります。」

そして「問題を解決するには、問題の基となる原因を分析することが重要であり、問題はなぜ起こるのか、多角的に原因を分析し、さらにその原因(本質的原因)を深掘することが重要である」というお話がありました。

その後、受講生は各グループで課題を図示化し、グループワークの内容を共有しました。

学生からは
○「情報発信」と「若者の地域参画」「多様な主体との連携」は繋がっているのではない。
○異なる世代と交流する機会がないので、その交流の機会を考えたい。
などのアイデアが出されました。

次回は、取り組む課題に対する、解決策を一本化します。

内容

- 01 宜野湾市・普天間のまちづくりの問題点・課題について、図示化する。
- 02 グループディスカッション
各グループから発表(まとめ)

